

虫探しに夢中

R6・9・10 (火) 佐藤 菜摘



虫探しをしていた、秀太さんと恵亮くん。「先生！ちょうちょの羽がいっぱい落ちてる～！」と、秀太くん。よく見ると、それはセミの羽でした。「どうしてセミの羽がこんなに落ちているんだろう？」と疑問を抱いた二人・・・
保育士が「耳を澄ましてごらん。セミの鳴き声聞こえる？」と言ってみると、「りーんりんとか、コロコロとかギーギーとか違う虫の鳴き声がある」と鳴き声の変化に気づいたようです。ここにあんなにいたセミは、もういないんだね。セミは夏の間しか生きられない虫ということを知り、季節は秋へと移り変わっていくことを、実感したようでした。

この後、虫探しの仲間が続々と増え、大勢でいろいろな虫を見つけ、捕まえたり追いかけてたりして楽しんでいました。

トノサマバッタ
だよ！

トンボさ～ん！
この指と～まれ

ジャ～ン！

バッタ
み～っけ！
カマキリと
コオロギも捕ま
えたよ！
すごいでしょ！



巨大バッタ発見